

リスキリングのすすめ

How to

<https://www.pref.gunma.jp/site/reskilling/>



かわら版

2025
第7号

会社でリスキリングどう進め、どう実践していくかお悩みの方は必読です！

企業主体のリスキリングの取組事例を紹介！

「企業と社員の成長を考える人財育成セミナー」開催レポート②

令和7年1月28日（火）に企業の人財育成・リスキリングの機運醸成を図るため、企業主体のリスキリングをテーマにしたセミナーを開催しました

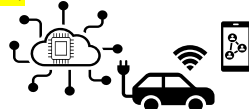
株式会社SUBARU、システムセイコー株式会社の2社に登壇いただきました。

(株)SUBARU

【自動車業界は、ハードからソフトへと急速に価値シフト】

- **新たな自動車開発にはソフトウェア領域の強化が不可欠。**

- ソフトウェアの内製化とAI技術の活用のため、
2022年にソフトウェア人財育成プロジェクトを立ち上げ。



【ソフトウェア人財育成プロジェクト】

- **目標は5年間で600人**のソフトウェア人財を育成。

- 実践を意識した講座解説。スキルの活用を促す仕掛け
例）AI研修では、技術（スキル）＋データに加え、
企画（課題形成）力育成を重視。



技術本部
パワートレイン設計部 金坂 氏

- **生成AIの活用により、資料作成等で大幅に工数を削減。**

【DXに関係しない社員は存在しない】

- DX戦略のゴールは「データとデジタル技術を活用して、お客様との関係を深めること」

- 今後は、技術部門だけでなく、
間接部門も対象にDX教育を展開



ゲー、チョコ、パーをAIが簡単に画像認識

システムセイコー(株)

【リスキリングに取り組むきっかけ】

- 人手不足、AIなどの新技術の普及により、**ものづくりの環境は大きく変化。**
- 社長に就任後、中期経営計画を策定し、**全社員にビジョンと目標を共有。**
- **生産性の向上、製品付加価値の向上、社員の待遇向上**を目標に、
IoT・データ活用による製造現場の見える化などを推進。
社内で生成AIの講座を実施するなどの取組を開始

【生産性の向上には社員のスキル向上が必須】

- 新たな設備、IoTを導入しても、それらを運用する社員の
スキルが向上しないと、成果は出ない。
- 総務、製造、設計・組立、営業などの各部門から人材を
選抜し、各人の課題・目標を設定し、リスキリングを実施。



代表取締役 細野 氏

- **常に危機意識を持ち、社会の変化に対応するため、
設備投資に加え、リスキリングによる、社員のスキル向上を図っていきたい。**

問合せ先：群馬県 産業経済部 労働政策課 人材活躍支援室 リスキリング推進係

✉ rouseika@pref.gunma.lg.jp ☎ 027-226-3403